

令和4年4月24日
執行

矢掛町議会議員一般選挙公報

矢掛町選挙管理委員会



どい 俊彦
とし ひこ
(略歴) 昭和三十四年十一月二十六日生
興譲館高等学校卒

この度の矢掛町議会議員の改選にあたりまして、私の生まれ育った地域の方々の為に、何か少しでもお役に立てる事ができればと立候補する決意を致しました。
高齢者にやさしい地域づくりを柱に、若者の人口減少対策、矢掛町の活性化、医療福祉の充実など、町政に対する皆様方のご要望やご提案ご不満を、私どい俊彦までお寄せ下さい。皆様方のお声に真摯に向き合い全力で取り組んで参ります。
皆様方の温かいご支援を心よりお願い申し上げます。



川上 じゅんじ
昭和三十六年一月二十三日生 (六一才)
最終学歴 県立笠岡工業高校 電気科卒

私の決意

八年間の議員生活で仕事との両立の大変さを実感しておりますが、充実した毎日を送っています。しかしながら、まだ満足いく議員では、ないのが現状だと思っております。ですから、サラリーマン議員としての地位向上と若者がここに住みたくなるような町を目指し、若い人たちの声を町政に届けよう、私の力で変えていこうと、再度の立候補を決意しました。

1 町の活性化

町の活性化に向けては、主要交通網である井原鉄道が十分に活かされていないと感じており、隣接する行政(岡山、倉敷、笠岡、井原、福山)とも連携し、利便性の向上を図り、バリアフリー化の推進、「矢掛本陣」・「脇本陣」・「ホタルの里」などの観光資源を最大限利用するなどのことも「また来てみたい」観光のまち「やかけ」になるようにしたい。

2 安心・安全・福祉

平成三〇年七月の豪雨災害の経験から、防災士を取得しました。いつ来るかも知れない災害に備え、率先して対応が出来るように備えています。また、高齢者支援・子育て支援などにやさしい、安全・安心なまちづくりを進めていきたい。高齢者1人で生活している方も多く、インターネットサービスを活用した福祉・医療サービスを導入し、支援体制を充実強化するなどして、安全で安心して生活できる町づくりを進めたい。

3 未来への基礎づくり

- ①雇用の維持・確保・拡大
 - ②交通網の充実・整備
 - ③福祉・医療サービスの充実
 - ④教育施策の充実
- に取り組みます。



はなかわ ひろし
昭和三十八年六月十日生(五十八歳)
岡山県立岡山商業高等学校卒業
元 小田郡PTA連合会会長
元 矢掛町立矢掛中学校PTA会長
元 矢掛町商工会 青年部長
元 社団法人井原青年会議所 理事長

声を聞く 声を届ける！

生まれ育った町、そこに住む人々、ふるさと矢掛の未来に向けてまちづくりに臨む。その思いで三期目の立候補を決意しました。町民の皆様方のご意見をしっかりと聞き、そのお声をしっかりと行政に届ける。これがこの度の改選に臨む私の覚悟です。
町の将来を見据え、行政が進める「まちづくり」が町民の思いと重なるように、声を聞き声を届けることに正面から取り組みます。
未来へ向けて…世代と世代の架け橋になります
先人が取り組まれたまちづくり(正の遺産)を引き継ぎ次の世代へと繋ぐ、つまり町民皆様のお声を原資に行政との「パイプ役」となる所存です。あらゆるご意見に心を傾け「言葉と行動で伝え示す」、これが私の考える議員としての役割(架け橋)です。
いま私に出来ることを謙虚に一つづつ取り組んで参りますので町民皆様の力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。
私の信条
一、議決権を信念に基づき行使します
一、調査・検査権を適正に行使します
一、請願受理権を正しく広く全うします



無所属
小塚 郁夫
昭和二十七年十二月十日生まれ
元 矢掛地区自治協議会会長
現 矢掛町公民館運営委員
現 総務文教常任委員会副委員長
現 広報広聴常任委員会副委員長

この度の矢掛町議会議員の改選に当たり地元地域の皆様方をはじめ多くの方々から温かいご支援をいただき立候補を決意いたしました。

地元地域の皆様の意見・要望にお応えするのはもとより、各地域ではぐくみ育てた特色ある文化・行事を尊重しめぐまれた自然環境を大切に、高齢者が安心して暮らせる福祉の充実・整備に誠心誠意努力する決意でございます。

皆様からのご支援を心よりお願い申し上げます。



無所属
田中 てるお
昭和32年9月19日生(64歳)
(略歴) 岐阜経済大学経済学部卒
元 J A倉敷かさや職員
元 消防団分団長
現 (社福) あすなる園理事
現 予算決算常任委員長

この度の矢掛町議会議員の改選にあたりまして、地区の皆様方をはじめ、多くの方々から温かいご支援、お力強いご推薦をいただき、二期目の立候補を決意いたしました。
少子高齢化、人口減少社会の中で、矢掛町が抱える諸々の課題、高齢者福祉・子育て・地域産業・農業振興・生活道路の整備等々について、皆様の声に耳を傾け、町行政に提起・進言しながら、更に住みよい町づくりに誠心誠意取り組む覚悟でございます。
政策の判断は町民目線で、行政対応は是非々々で臨みます。
何卒、皆様方の温かいご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

私の信条

(生まれ育った矢掛町の)

「いま住む人、

これから住む人のために」



無所属
田中 みき
昭和二十七年十一月二十日生
六十九歳

笑顔あふれるまちづくり

この度、地元有志の皆様をはじめ、多くの方々から「議会の活性化」のため、過去四年間の議員活動を活かして期待を寄せられ、挑戦する決意を固めた次第であり、そのために、死闘の内容が議論の的を射ているのか、問題をどうやってもあぶり出さず、自分の見解を常に研ぎ澄ます努力を怠らなれないと思っております。今どういふ時代に生き、問題の本質はどこにあるのか、答に正解はなくとも、真実をあくまで探求する覚悟が必ずあり、強いメッセージを発信したいと思っております。どうか、多くの皆様のご理解とご支援、ご支持を心よりお願い申し上げます。

令和4年4月24日
執行

矢掛町議会議員一般選挙公報

矢掛町選挙管理委員会



つちだ まさお
土田正雄
昭和二十五年三月六日生（七二歳）
略歴 日本大学工学部卒
元 町役場職員
現 矢掛町認定農業者協議会会長
現 美山川土地改良区理事
現 議長

この度の矢掛町議会議員の改選に当たり、地元皆様方からの温かいご理解とご支援をいただき、三期目の立候補を決意いたしました。

地域が抱える課題の解決に努力し、農業振興や地域活力の保持に努力し、誰もが安心してくらせるよう、全力で取り組んでまいります。

何卒、皆様方の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

取り組み目標

- 一、地域の抱える課題への取り組み
- 一、農家を守り農業振興への取り組み
- 一、高齢者が安心して暮らせる社会への取り組み
- 一、誰もが暮らしやすい地域づくりへの取り組み



原田ひでし
(六十八才)

この度の矢掛町議会議員の改選にあたり、立候補を決意致しました。

平成三十年七月の豪雨災害で大きな被害を受けた矢掛町でしたが、多くの方々の繋がりのおかげで、この困難を乗り越えてきました。

こうした一人一人の繋がり、地域の絆をもとに「繋がりで笑顔あふれる町づくり」のために働いてまいります。

働くということは、傍（まわり）を楽にするという意味があるそうです。議員として誰のために働き、誰を楽にするのか、そのためには何をすべきかを常に念頭に置き、一期四年の議会、そして三十五年の行政経験を活かし、活動をしてまいります。

皆様方のご支援をよろしくお願い致します。



あさの よしゆき
浅野つよし
歴史かおる文化の町
品格ある矢掛町を目指して

多くの皆様のご支援により町政の課題に取り組むことが出来ました。特に伝建選定、無電柱化、道の駅開設と三大事業が出来、新しい矢掛のスタートとなりました。厚く御礼申し上げます。

歴史かおる文化の町矢掛は、歴史・文化遺産、自然遺産が多くあります。この素晴らしい田園都市を後世に残し、優しさ溢れ快適で元気な町を皆様と共に創り上げたいと思います。

今後、益々少子高齢化は進む傾向にあります。福祉、医療、教育の充実が町の重要課題です。

更に産業振興は矢掛町発展に欠かせません。種々課題を解決するためには、町民と行政が情報を共有し協働で解決するほかありません。

微力ではありますが、全力で町政の課題に取り組む所存でございます。どうか皆様のご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

五つの重点政策

- 一、教育と人づくり
- 二、産業振興
- 三、医療福祉の充実
- 四、観光・地域活性化
- 五、情報公開と町民視点の町政

プロフィール 昭和二十年 矢掛町生まれ
岡山県立矢掛高等学校卒業・立命館大学法学部卒業
繊維商社を経て、矢掛町にて行政職事務所開業・矢掛町議会議員
(主な議会活動) 賑わいのまちやかげ宿特別委員会委員長
予算決算常任委員会委員長・議会運営委員会副委員長
(主な所属団体) 岡山県文化財保護協会理事・備中矢掛宿の街並みをくづらす会長
岡山県年金協会小田分会長・オカサボ相談役・NPO法人あんしん理事



ふくだ きょうこ
無所属

町づくり 地域づくりを一緒に

小さな思いを 大きな力に！

- ♡強い絆で 地域の活性化をめざします
同じ思いで支え合い、みんなで一緒に 活発な地域づくりをめざします。
- ♡子育てを応援します
安心して子育てができる環境を 一緒に考え整えます。郷土愛にあふれる子どもが育つよう 教育を支援します。
- ♡快適な暮らしを続けられるよう 橋渡しをします
住み慣れた地域での生活を 安全で安心して続けられるように 皆さんからの「生の声」を行政へしっかり伝えます。
- ♡未来を見すえて 挑戦をします
次世代に胸を張って渡せる よりすばらしい矢掛町を思い描いています。
一人一人の小さな思いを紡いでいけば、大きな力になります。
その一翼を担う覚悟で頑張ります。

《 女性も議会に！！ 》



ひらた まさよし
日田政義
昭和二十八年十一月一日生（六十八歳）
岡山県立笠岡工業高等学校（土木科）卒業
元 中川自治協議会 会長
現 中川地区 浅海自治会 会長

皆様のご意見を大切にして活動する決意

この度わたたくしは、矢掛町議会の改選に当たり、中川地区をはじめとする多くの皆様方からご推薦をいただき、町議会議員選挙に初挑戦することを決意しました。

今後は、皆様のご意見を大切にしながらいながら町政との窓口として、一生懸命働く所存でございます。

スローガン 『地域の安心・安全を』

『地域の安心・安全を』を実現するために主な項目を上げていきます。

「報・連・相」をしつかり行いながら活動していきます。

健康・福祉の充実

- 定期健診の充実と感染症対策の拡充
- 子育て世代・高齢者への手厚い補助と支援
- 防災意識を高める
 - 危険箇所の把握と再確認（見える化・改修・補強工事）
 - 防災意識の向上と訓練実施（各家庭・地域における避難訓練実施と自然災害や防災について学習）

農業の振興（休耕田の有効活用と高収益作物への転換と補助空き家対策（空き家の有効利用・活用・管理要領）

今後とも、皆様方の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



日本共産党
泉ひろみ

税の使い方をただす

- ・地域の切実な声を町政へ届けて、課題の実現をめざします。
- ・医療現場での経験を活かし、命と暮らしを守る医療・介護の実現に全力をあげます。
- ・防災士の知見を活かし、地域防災の発展・強化をすすめます。

環境・防災	子育て・教育	地域経済	くらし・福祉
豪雨災害の検証を ふれあいバスを便利に	町立図書館の充実 学校給食費を無料に 学校給食無料には…… 4600万円	農業振興の部署作り、 地域も経済も安心の町へ	介護保険の負担軽減、 補聴器購入に補助を 国保税の引き下げ 未成年の均等割りなくすには ……720万円

1954年生。龍谷大学法学部卒。倉敷医療生協元職員。元山田地区自治協議会長。矢掛町防災士の会・会員。シルバークンセラー会員。党西部地区役員。

ロシアは侵略やめろ！ウクライナに平和を

令和4年4月24日
執行

矢掛町議会議員一般選挙公報

矢掛町選挙管理委員会

取り組み目標

- 一、安心安全と福祉の充実した町づくり
- 一、活力ある農業・工業・商業・林業を成長産業にする
- 一、災害に強いインフラ整備の実行
- 一、子育てにやさしい環境づくりと学校教育の実現

矢掛を思い安心安全の町づくり、子どもや子育てにやさしく、お年寄りや元気に暮らせる町づくり、自然豊かな農地を守り、みんなが元気で暮らすが豊かになる町づくりができるよう一生懸命頑張ります。地元の皆様を始め、多くの方々の温かいご理解とご支援をいただき立候補を決意いたしました。

私は矢掛町の皆様が暮らしやすい快適で元気な町にしたいと思っています。ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



岸野 えいじ

元 矢掛町消防団山田分団 分団長
元 矢掛町農業委員会 会長
現 里山田土地改良区 理事長
現 井原交通安全協会 副会長

みんなに行き渡る税金の使い方を

- * 国や県の党議員といっしょに、住民の要望実現に取り組んできました。
- * ダメな事はダメとスジを通してきました。(パート疑惑・官製談合疑惑)
- * 毎回議会で質問に立ち、ニュースでその様子をお伝えしてきました。



日本共産党
石井のふゆき
1948年生まれ
矢掛高校・新潟大学教育学部卒
小学校教員として37年勤務
2018年より矢掛町議会議員

わたしの公約

くらし・福祉 介護保険の負担軽減。 補聴器購入に補助を。 国保税の引き下げ。 未成年者の均等割りをなくす。 (720万円を実現します。)	地域・経済 農業振興の部署作り。 地域も経済も安心の町へ。	子育て・教育 町立図書館の充実を。 学校給食を無料に。 (4600万円を実現します。)	環境・防災 豪雨災害の検証を。 ふれあいバスを便利に。
--	--	---	--

ウクライナに平和を ロシアは侵略をやめよ

◎投票日 4月24日(日) 午前7時～午後6時

◎投票所

矢掛投票区	矢掛町農村環境改善センター
美川投票区	美川生活改善センター
三谷投票区	三谷コミュニティセンター
山田投票区	山田会館
川面投票区	鵜江会館
中川投票区	中川町民会館
小田投票区	こうど会館

※仕事やレジャーのため、投票日当日に投票することができない人は期日前投票をしましょう。

◎期日前投票ができる期間

4月20日(水)～23日(土) 午前8時30分～午後8時

◎期日前投票ができる場所 役場3階 大会議室

あなたの一票 あかるい郷土

令和4年4月24日
執行

矢掛町議会議員一般選挙公報

矢掛町選挙管理委員会

三ない運動で明るい選挙

『贈
ら
な
い
』

『求
め
な
い
』

『受
け
と
ら
な
い
』

◎幸せの 未来を託すこの一票

◎4月24日の投票日には
一人のこらず投票しましょう

矢掛町選挙管理委員会
矢掛町 明るい選挙推進協議会